

(2) 共同学位制度導入大学の例

※ここでの共同学位制度は、共同で学位を取得する制度を掲げている大学で学生支援課で把握（大学のHP等による）している事例である（今後の導入予定を含む。）

[国立大学]

- 東北大学「ダブルディグリー・プログラム」（国立応用科学学院リヨン校）《受入型》（平成18年～）
- 東北大学「ダブルディグリー・プログラム」（エコール・セントラル5校（パリ校、リヨン校、ナント校、リール校、マルセイユ校））《受入派遣型》（平成18年～）
- 東北大学「ダブルディグリー・プログラム」（清華大学）《受入型》（平成18年～）
- 東京工業大学大学院「大学院合同プログラム」（清華大学）《受入派遣型》（平成16年～）
- 長岡技術科学大学「ツイニング・プログラム」（ハイエ科大学）《受入型》（平成15年～）
- 鳥取大学「ダブル・ディグリー取得留学制度」（釜慶大学）《受入派遣型》（平成18年～）

[公立大学]

- 国際教養大学「デュアル・ディグリー・プログラム」（セントラル大学・ウィナ大学）（予定）

[私立大学]

- 北海道東海大学「ダブルディグリープログラム」（ハワイ東海インターナショナルカレッジ（準学士号））《派遣型》（平成6年～）
- 明海大学「デュアル・ディグリー制度」（セントラル・フロンティア大学）（予定）
- 東京基督教大学「TCU-バイオラ両学位5年間取得制度」（バイオラ大学）《派遣型》（平成13年～）
- 慶應義塾大学大学院「ダブルディグリー（共同学位プログラム）制度」（延世大学）《受入派遣型》（平成17年～）
- 慶應義塾大学大学院「ダブルディグリー（共同学位プログラム）制度」（復旦大学）《受入派遣型》（平成17年～）
- 慶應義塾大学大学院「ダブルディグリー（共同学位プログラム）制度」（エコール・セントラル4校（パリ校、リヨン校、ナント校、リール校））《受入派遣型》（平成17年～）
- 早稲田大学「早稲田-北京大学双学位プログラム」《受入派遣型》（平成17年～）
- 早稲田大学「早稲田-復旦大学双学位プログラム」《受入派遣型》（平成17年～）

- 早稲田大学大学院「Waseda-NTU MBA/MOTダブルディグリープログラム」《受入派遣型》
(平成18年～)
- 愛知大学大学院「二重学位（デュアル・ディグリー）プログラム」（南開大学・中国人民
大学）《受入派遣型》（平成16年～）
- 同志社大学大学院「ダブル・ディグリー制度」（エコール・セントラル リール校）《受入派
遣型》（平成10年～）
- 立命館大学「立命館大学・アメリカン大学学部共同学位プログラム制度」（アメリカン大学）
《派遣型》（平成5年～）
- 立命館大学大学院「立命館大学・アメリカン大学大学院共同学位プログラム制度」
（アメリカン大学）《派遣型》（平成5年～）
- 立命館大学大学院「大学院共同学位制度」（国立社会科学大学院大学（オランダ））《派遣型》
（平成16年～）
- 関西大学「デュアル・ディグリープログラム」（ウェスター大学）《派遣型》（平成13年～）
- 関西外国語大学「学位留学」（アメリカの提携先大学）《派遣型》（昭和63年～）
※イロン大学、ウィッテンバーグ大学、カスバース・アトールファス大学、テイホー大学、テイホール大学、ニューヨーク州立大学オハイオ校、
パシフィック大学、バルパレイソ大学、ファーマン大学、モニングサイド大学、ユニオン大学
- 関西外国語大学「学位留学」（上海外国語大学）《派遣型》（平成17年～）
- 四天王寺国際仏教大学「ダブルディグリー取得制度留学」（サンシャインコースト大学）《派遣型》
（平成13年～）
- 吉備国際大学「ダブル・ディグリーの取得（二重学位の取得）（ハワイ大学ヒロ校）《派遣型》
（平成4年～） ※吉備国際大学卒業後、ハワイ大学ヒロ校へ学士入学し、第二学士を取得。
（最短1年間で第二学士を取得することも可）
- 広島女学院大学「デュアル・ディグリー・プログラム」（アメリカの提携先大学）《派遣型》
（平成13年～）
※ホーリング・グリーン州立大学、エヴァンズビル大学、ランドルフ・メイコン女子大学、セント・エリザベス大学、テネシー大学マーティン校

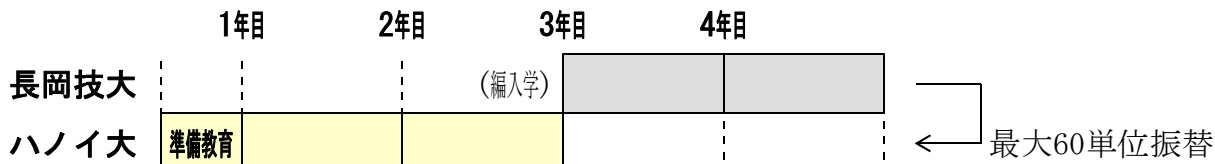
注) 1. 《受入型》は日本の大学に相手先の学生を一方的に一定期間受け入れ学位を取得するもの、《派遣型》は
相手先の大学に日本の学生を一方的に一定期間派遣し学位を取得するもの、《受入派遣型》は双方の大学
の学生が一定期間お互いを行き来して学位を取得するものである。

2. 愛知大学の取り組みについては21世紀COEプログラムとして採択されている。

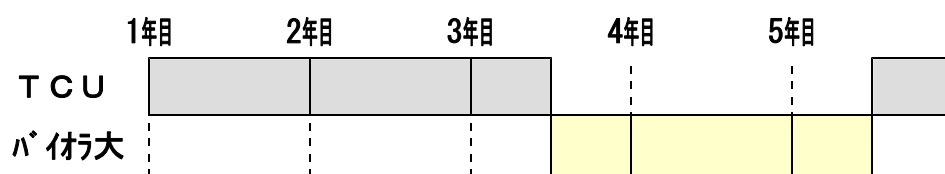
3. 東京基督教大学、立命館大学、関西大学、関西外国語大学、四天王寺国際仏教大学、広島女学院大学の
取り組みについては、文部科学省調「大学における教育内容等の改革状況について」（平成16年3月）にお
ける「ジョイント・ディグリー導入大学例」として掲載されている。

共同学位制度導入大学における学位取得のパターン

○長岡技術科学大学「ツイニングプログラム」(ハノイ工科大学)

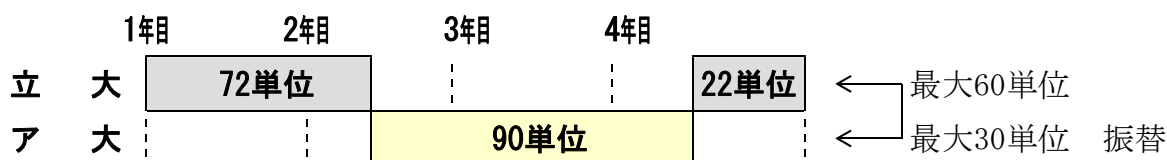


○東京基督教大学「TCU-バイオラ両学位5年間取得制度」(バイオラ大学)

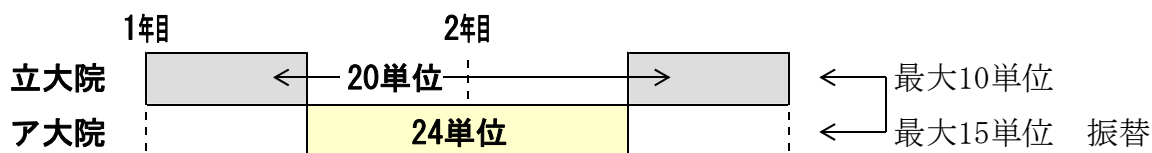


- ※ TCU神学科の場合
- 一般教養科目 53単位 (TCU29単位、バイラ大24単位)
 - 聖書学科目 30単位 (TCU24単位、バイラ大6単位)
 - バイラ大専攻科目 37単位 (TCU0単位、バイラ大10単位)
 - 選択科目 10単位 (TCU / バイラ大10単位)
 - 卒業最低必要科目数 130単位 (TCU 53~63単位、バイラ大67~77単位)

○立命館大学「立命館大学・アメリカン大学学部共同学位プログラム制度」(アメリカン大学)

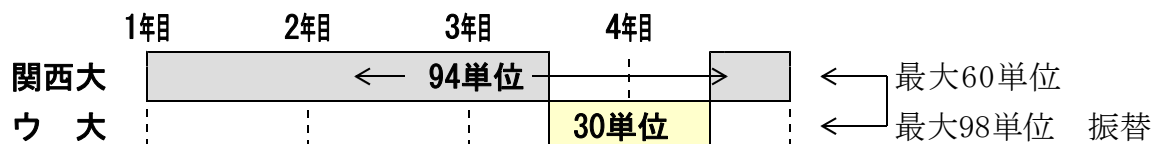


○立命館大学「立命館大学・アメリカン大学大学院共同学位プログラム制度」(アメリカン大学)

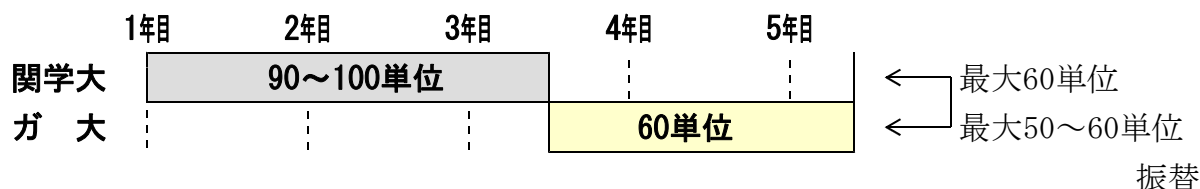


※ それぞれの大学には別の論文を提出し、各々の時期に修士号を取得。

○関西大学「デュアル・ディグリープログラム (DDプログラム)」(ウェブスター大学)



○関西外国語大学「学位留学」(ガスタバス・アドルフアス大学他)

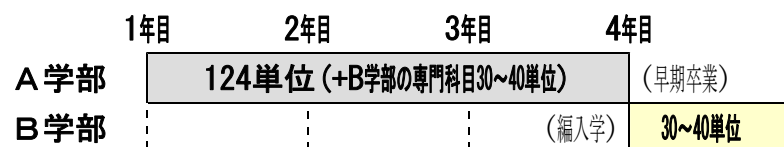


○四天王寺国際仏教大学「ダブルディグリー取得制度留学」(サンシャインコースト大学)

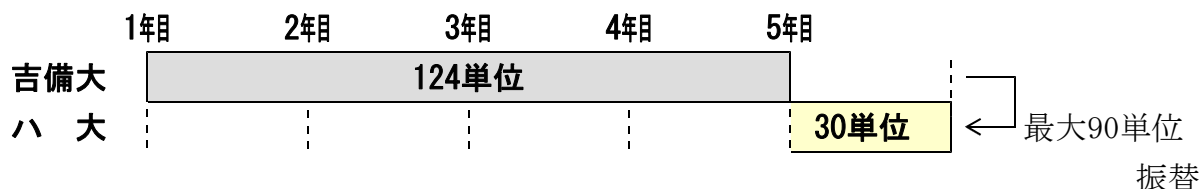


※ オーストラリアと日本の単位の数え方が異なる。(サンシャインコースト大学の要
卒単位数は288単位である。)

○関西学院大学「ジョイント・ディグリー制度」(同一大学内他学部)



○吉備国際大学「ダブル・ディグリーの取得 (二重学位の取得)」(ハワイ大学ヒロ校)



○広島女学院大学「デュアル・ディグリー・プログラム」(ポーリング・グリーン州立大
学他)

